

一般社団法人  
熊本県鍼灸マッサージ師会

# 平成 28 年度 生涯学習講座

医療としての  
鍼灸マッサージ  
ーベッドサイドで考えるー



(一社) 熊本県鍼灸マッサージ師会  
生涯学習講座

「医療としての鍼灸マッサージ」第3年度  
～ベッドサイドで考える～

【 講座の趣旨 】

超高齢化社会に突入した日本において、伝統医学である鍼灸マッサージで何がやれるか、今後の可能性が開かれております。その期待に応えるため、総合テーマ「医療としての鍼灸マッサージ」で生涯学習講座を組み、みなさんとともに2年間学んできました。

医学講座では、最先端の医学生物学が明らかにした、心身に関する知見を学んできました。東洋医学の分野では、成り立ちを歴史的に再検討し、世界観・人間観・疾病観などの新しい考え方を学び、さらに鍼灸マッサージの分野では、ベテランの先生に理論と実技を多方面から示していただき、それらを総合して臨床現場で生かし、ステップアップできる生涯学習を試みてきました。

最終3年度目は、「ベッド・サイドで考える」というテーマで組みました。知らないことは見えません。鍼灸マッサージの臨床で、病者に適切な処置をするためには、さまざまなことを学び、技術をトレーニングする必要があります。ベッドサイドで病体を診るわけですが、心身の異常にどうアプローチしとらえるか、各先生には専門の立場、長い臨床経験から、多角的に理解できるように講義をお願いしました。とくに本年度は、北九州の中鋪義彦先生や九州看護大学の篠原昭二先生、そして本会のベテランの3先生(中村篤行先生、前田利信先生、丸山英範先生)にお願いして、鍼灸の実際を見せていただきます。

鍼灸マッサージは、古びた医療ではありません。病気の治療に力を発揮するばかりではなく、体の不調や病因不明の不健康状態など、なぜこの病

態が作られたのかという「真因」に対処できる医療技術です。すなわち、東洋医学の理想「治未病」を達成するのに、簡便かつ即効的な手法と言えます。その結果、東洋の知恵に根ざした伝統的な医療を見直し、新しい医療として再建すべきです。しかも、それを達成することで、国家の医療予算削減に大きな可能性がある、省エネ手法です。この医療技術を普及・活用すれば、国民の「健康長寿」に寄与すると思います。

本年度は、現代医学、漢方医学、そして鍼灸マッサージの各先生から、ベッドサイドに必要で多面的な内容が提示されます。今まで受講した人も、新しく学習を希望する人も、生涯学習講座に参加されんことを呼びかけます。

鍼灸マッサージを、確固たる医療分野としての達成するためには、私どもの専門的なスキルを錬磨していくことが必要です。ともに学び、努力しましょう。

追記；本年4月、熊本地震が連発し、いまだ収まる気配を見せない状況です。多くの医療機関の建物や高価な設備が壊れ、被災者や病者の健康維持に手が回らない現実がかいま見えます。被災者は、避難生活と困難な生活を強いられ、過緊張のため起きるさまざまな症状(交感神経興奮型)を訴え、不安の中に再建を目指しております。鍼灸やマッサージをすることによって、症状の緩和や疲労回復ができます。また、エコノミークラス症候群などの予防にも力を発揮します。このことは、全国の先生方のボランティア活動や、県・市の鍼灸マ師会の会員の努力で証明されました。針金と枯れ草、および手技で行う鍼灸およびマッサージは、危機的状況にも大いに有効な医療技術です。

この生涯学習講座を軸に、お互いに努力して、平常時にも、このような災害時でも、住民の健康に寄与するように、将来を見据えてがんばりましょう。

# 平成28年度 生涯学

9:30~10:00

オリエンテーション

第1回

第2回

第3回

第4回

第5回

	6月26日	7月24日	9月25日	10月23日	11月27日
<b>1</b>	<b>医学講座</b>	<b>医学講座</b>	<b>医学講座</b>	<b>医学講座</b>	<b>医学講座</b>
10:00	山本 哲郎	熊本 俊秀	藤 洋藏	熊本 俊秀	齋田 和孝
}	医学は人間を	神経の診方	口腔から診た身体	超高齢化社会と	呼吸不全の話
11:00	どう観ているか			パーキンソン病	
<b>2</b>	<b>医学講座</b>	<b>鍼灸講座</b>	<b>漢方講座</b>	<b>医学講座</b>	<b>漢方講座</b>
11:10	橋本 洋一郎	丸山 衛士	加島 雅之	橋本 伸朗	加島 雅之
}	認知症の	経絡治療Ⅱ	'痛み'の症状を	整形外科入門Ⅰ	倦怠感・冷えと
12:10	予防について		弁証する		その周辺を弁証する
<b>3</b>	<b>鍼灸講座</b>	<b>鍼灸講座</b>	<b>鍼灸講座</b>	<b>鍼灸講座</b>	<b>鍼灸講座</b>
13:10	橋本善治郎	前田 利信	中村 篤行	有馬 澄雄	原 賢二
}	部分と全体	ベッドサイドでの	ベッドサイドでの	刺鍼手技・氣・	機能解剖学
14:10	～骨盤～	鍼灸治療	鍼灸治療	指頭感覚	
<b>4</b>	<b>鍼灸講座</b>	<b>鍼灸講座</b>	<b>鍼灸講座</b>	<b>鍼灸講座</b>	<b>鍼灸講座</b>
14:20	丸山 衛士	前田 利信	中村 篤行	丸山 衛士	原 賢二
}	経絡治療Ⅰ	ベッドサイドでの	ベッドサイドでの	経絡治療Ⅲ	機能解剖学
15:20		鍼灸治療	鍼灸治療		
15:30	<b>症例検討会</b>	<b>症例検討会</b>	<b>症例検討会</b>	<b>症例検討会</b>	<b>症例検討会</b>
15:50					
16:00					<b>保険研修会</b>
17:00					

昨年度の受講生の感想をご紹介します！

## 医学講座

患者さんが何をポイントにして早期発見と予防につとめればいいのか分かってよい。

## 漢方講座

非常にわかりやすいです。  
ありがとうございました。

# 習講座 年間予定表

	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回
	1月22日	2月26日	3月26日	4月23日	5月28日
<b>1</b>	<b>医学講座</b>	<b>医学講座</b>	<b>医学講座</b>	<b>医学講座</b>	<b>医学講座</b>
10:00	山本 哲郎	小笠原 嘉祐	橋本 伸朗	齋田 和孝	田代 雅文
}	バイオリズムと	不安について	整形外科入門Ⅱ	肝疾患の病態生理	ペインクリニック
11:00	代謝				
<b>2</b>	<b>漢方講座</b>	<b>医学講座</b>	<b>漢方講座</b>	<b>医学講座</b>	<b>漢方講座</b>
11:10	吉畠 誠	由富 章子	加島 雅之	池田 景子	加島 雅之
}	漢方アラカルト	診療アラカルト	呼吸器症状と	婦人科疾患	精神症状と
12:10			その周辺を併証する		その周辺を併証する
<b>3</b>	<b>鍼灸講座</b>	<b>鍼灸講座</b>	<b>鍼灸講座</b>	<b>鍼灸講座</b>	<b>鍼灸講座</b>
13:10	篠原 昭二	中舗 義彦	丸山 英範	原 賢二	橋本善治郎
}	ベッドサイドで考える	ベッドサイドで	機能解剖学	機能解剖学	部分と全体
14:10	腰痛の鍼灸治療	観る腰痛治療	と実技		～股関節～
<b>4</b>	<b>鍼灸講座</b>	<b>鍼灸講座</b>	<b>鍼灸講座</b>	<b>鍼灸講座</b>	<b>鍼灸講座</b>
14:20	篠原 昭二	中舗 義彦	丸山 英範	有馬 澄雄	丸山 衛士
}	ベッドサイドで考える	ベッドサイドで	機能解剖学	がん治療における	経絡治療Ⅳ
15:20	腰痛の鍼灸治療	観る腰痛治療	と実技	鍼灸の可能性	
15:30	<b>症例検討会</b>	<b>症例検討会</b>	<b>症例検討会</b>	<b>症例検討会</b>	<b>症例検討会</b>
15:50					
16:00		<b>保険研修会</b>			<b>保険研修会</b>
17:00					

※保険研修会は、熊本県鍼灸マッサージ師会の会員のみが対象です

## 鍼灸講座

体を使うことでわかりやすかった。「全身を診る」ための自分の知識の無さを反省してます。

## 症例検討と実技

症例はとても参考になりました。できればDVDで売ってほしいです。

# 《 主な講師陣 》

## 医学講座

- 山本 哲郎 元熊本大学大学院 医学薬学研究部 分子病理学分野 教授  
小笠原嘉祐 ピネル記念病院 理事長  
橋本洋一郎 熊本市民病院 首席診療部長  
齋田 和孝 九州看護福祉大学 看護福祉学部 鍼灸スポーツ学科 教授  
熊本 俊秀 九州看護福祉大学 看護福祉学部 看護学科 教授  
橋本 伸朗 国立病院機構 熊本医療センター 整形外科 部長  
田代 雅文 熊本大学医学部附属病院 麻酔科 講師  
由富 章子 由富内科眼科医院 副院長  
池田 景子 池田クリニック 副院長  
藤 洋藏 くるみ歯科 院長

## 漢方講座

- 吉富 誠 吉富復陽堂医院 院長  
加島 雅之 熊本赤十字病院 総合内科

## 鍼灸講座

- 篠原 昭二 九州看護福祉大学 看護福祉学部 鍼灸スポーツ学科 教授  
原 賢二 久留米大学 健康・スポーツ科学センター 講師  
中鋪 義彦 福岡県鍼灸マッサージ師会 副会長  
有馬 澄雄 元全日本鍼灸学会 熊本地方会会長  
橋本善治郎 元熊本県鍼灸師会 会長  
前田 利信 前熊本県鍼灸マッサージ師会 会長  
中村 篤行 元熊本県保険鍼灸マッサージ師会 会長  
丸山 衛士 熊本県鍼灸マッサージ師会 副会長  
丸山 英範 熊本県鍼灸マッサージ師会 育成部長

## 開催要項

**期 間** : 平成 28 年 6 月～平成 29 年 5 月 (全 10 回)  
※ 8 月と 12 月はありません。

**日 時** : 毎月 第 4 日曜日 10:00 ～ 16:00

**時間割** : 各講座 60 分 (休憩 10 分 昼休み 1 時間)  
午前 2 講座  
午後 2 講座・症例検討会

**会 場** : 熊本県婦人会館  
〒860-0844 熊本県熊本市中央区水道町 14-21  
☎ 096-354-5650

**受講料** : 【会 員】 一括 32,000 円 単回 4,000 円  
【会員外】 一括 40,000 円 単回 5,000 円  
【学 生】 一括 24,000 円 単回 3,000 円  
※ 一定の単位履修者には修了証を発行します。

**会員特典** : 各講座 1 単位、年間 40 単位とし、3 年間講座 8 割取得者は熊本県師会の認定鍼灸師として、さらに保険研修会参加の条件を満たした方は認定保険鍼灸師として、熊本県師会ホームページに掲載いたします。

**申し込み** : 第 1 回締切 平成 28 年 6 月 22 日 (水)  
熊本県鍼灸マッサージ師会事務所までご連絡  
ください。  
また、ご不明な点などもお気軽にお問い合わせ  
ください。

## ～ 会場 Map ～



熊本県婦人会館は **こちら** です

一般社団法人 **熊本県鍼灸マッサージ師会**

事務所 : 〒 860-0844  
熊本市中央区水道町 14-21

T E L : 096-356-7609

F A X : 096-356-0901

E-mail : harikuma@izu.bbiq.jp

業務時間 : 平日 9:00 ~ 17:00

共催 熊本鍼灸臨床研究会